

「平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

保健体育課

1 調査の目的

- (1) 子どもの体力が低下している状況にかんがみ、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) (省略) 子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や生活習慣、食習慣、運動習慣を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。 ※この調査は平成20年度より開始。(H23は東日本大震災のため未実施)

2 平成28年度の本県の概要 (別紙資料参照)

(1) 投力は、全国トップクラス！持久力等に課題!! (新体力テストの測定値と合計得点)

ア 新体力テストの合計得点と全国比較 (80点満点) 前年度比 H27 → H28

小5	52.81点 ↑ +0.05	41位	↘ 44位
男	全国53.93 ↑ +0.12		
女	53.92点 ↑ +0.32	43位	↗ 42位
	全国55.54 ↑ +0.15		
中2	41.51点 ↓ -0.01	34位	→ 34位
男	全国42.00 ↑ +0.20		
女	48.38点 ↑ +0.41	38位	↘ 40位
	全国49.41 ↑ +0.45		

イ 沖縄県の平成20年度と今年度の比較

小5	H20	53.76
男	H28	52.81
女	H20	53.99
	H28	53.92
中2	H20	40.76
男	H28	41.51
女	H20	46.41
	H28	48.38

昨年度と比較すると、中2男子以外は、体力合計点は上昇したが、依然として全国平均に及ばない状況にある。小5女子においては全国の伸び以上に向上しており、順位も上昇する結果となった。

調査が開始された平成20年度と比較すると、中学校では男女ともに開始当時より高い数値となっている。小学校でも近年は向上傾向にあり、平成20年度当時の数値に戻りつつある。



[本県の特徴]

- ボール投げ(m) → 小男24.67 ↓ [1位]、小女14.79 ↑ [6位]、中男22.18 ↓ [1位]、中女13.79 ↑ [2位]
- 20mシャトルラン(回) → 小男47.45 ↑ [44位]、小女37.09 ↑ [44位]、中男78.94 ↓ [47位]、中女53.14 ↓ [46位]
- 上体起こし(回) → 小男18.56 ↓ [46位]、小女17.32 ↓ [47位]、中男26.15 ↓ [46位]、中女21.88 ↑ [45位]

(2) 二極化する運動習慣! (運動の実施状況について) ※ () 内は全国平均値

ア、一週間の内、体育の時間以外に全く運動しない子の割合は、小学校においては減少しているが、中学校では増加しており、全国と比較しても依然として高い。

小男3.9% ↓ [2位] (2.9%)、小女6.2% ↓ [1位] (4.0%)
 中男7.0% ↑ [3位] (4.9%)、中女16.3% ↑ [10位] (14.9%)

イ、一週間の総運動時間は、小学生が全国平均より多い。

小男725分 ↓ [1位] (601分)、小女431分 ↑ [4位] (369分)
 中男935分 ↓ [35位] (943分)、中女676分 ↑ [29位] (668分)

ウ、運動部部等 (文化部、スポーツクラブ含む) への所属率が低い。

小男67.2% ↑ (69.6%)、小女41.9% ↓ (57.2%)
 中男82.9% ↓ (93.1%)、中女78.1% ↑ (92.1%)

多い運動時間



多い運動しない子

一部の過剰な活動が懸念



低い所属率

(3) 高い肥満傾向児出現率! (体格と肥満度について)

本県における肥満傾向児の出現率は高く、小・中とともに全国平均を上回っている。また、中学校男子においては、昨年に引き続き10%を越え、全国上位の高い出現率となるなど、生活習慣病予防の観点からも大きな課題である。

3 今後の取組

- (1) 各種研修会を通して、運動嫌いや苦手な子が運動に親しみ、主体的に取り組めるよう、体育・保健体育の授業改善を図る。
- (2) 県内の小学校体育専科教員を活用し、児童の体力向上の取組推進と小学校体育科の授業改善及び教師の授業力向上を図る。
- (3) 運動時間が少ない児童生徒、運動部活動に加入していない児童生徒を考慮しつつ、学校教育活動全体を通じて体力向上に向けた「一校一運動」を推進する。
- (4) 次世代の健康づくり副読本「くわっち〜さびら」(食篇)や「ちゃ〜がんにゅ〜」(生活篇)を活用し、望ましい食習慣、運動習慣の改善に向けた取組の充実を図る。
- (5) 家庭・地域と連携した運動の日常化の取組を推進するため、家族で週3回、30分以上の運動の実践を推奨する“家族でチャレンジ! 330運動”を展開する。

「平成28年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果

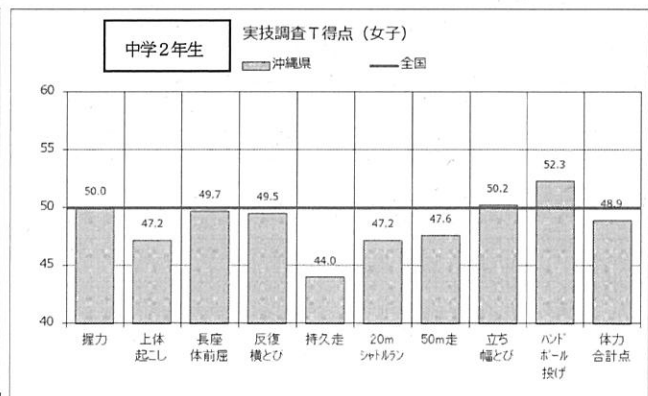
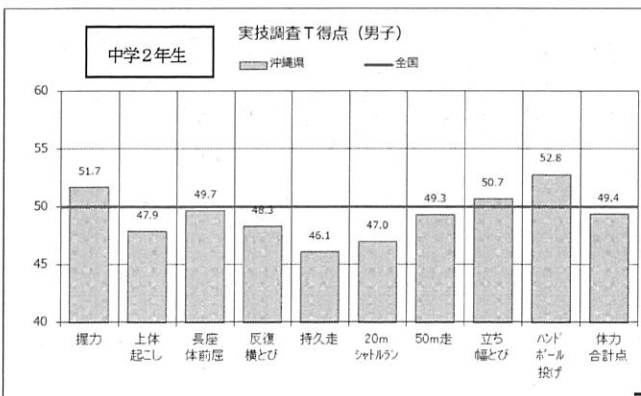
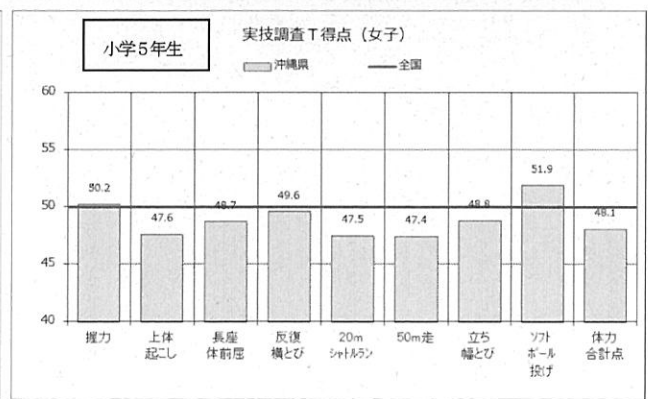
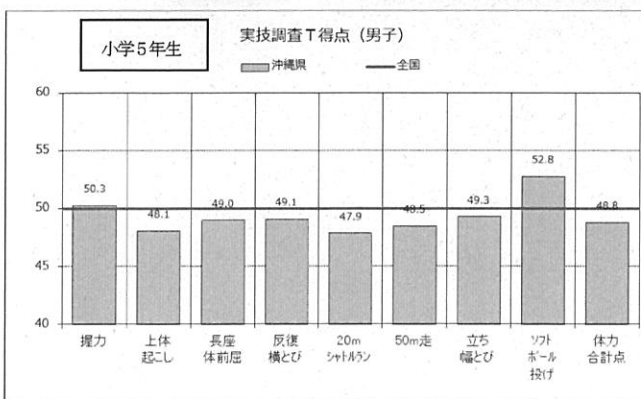
1 実技に関する調査の結果

小学校		握力 kg	上体起 こし 回	長座体 前屈 cm	反復横 とび 点	20mシャ トル ラン 回	50m 走 秒	立ち幅 跳び cm	ソフトボ ール 投げ m	体力 合計 点
5 年 男 子	全 国	16.47	19.67	32.88	41.97	51.88	9.38	151.42	22.41	53.93
	沖 縄 県	16.59	18.56	32.08	41.24	47.45	9.54	149.86	24.67	52.81
	銅との差	+0.12	-1.11	-0.80	-0.73	-4.43	-0.16	-1.56	+2.26	-1.12
	銅での順位	18位	46位	35位	40位	44位	44位	38位	1位	44位
5 年 女 子	全 国	16.13	18.60	37.22	40.06	41.29	9.61	145.34	13.87	55.54
	沖 縄 県	16.22	17.32	36.15	39.76	37.09	9.82	142.89	14.79	53.92
	銅との差	+0.09	-1.28	-1.07	-0.30	-4.20	-0.21	-2.45	+0.92	-1.62
	銅での順位	20位	47位	38位	38位	44位	46位	40位	6位	42位

昨年より
上がった
種目

昨年より
下がった
種目

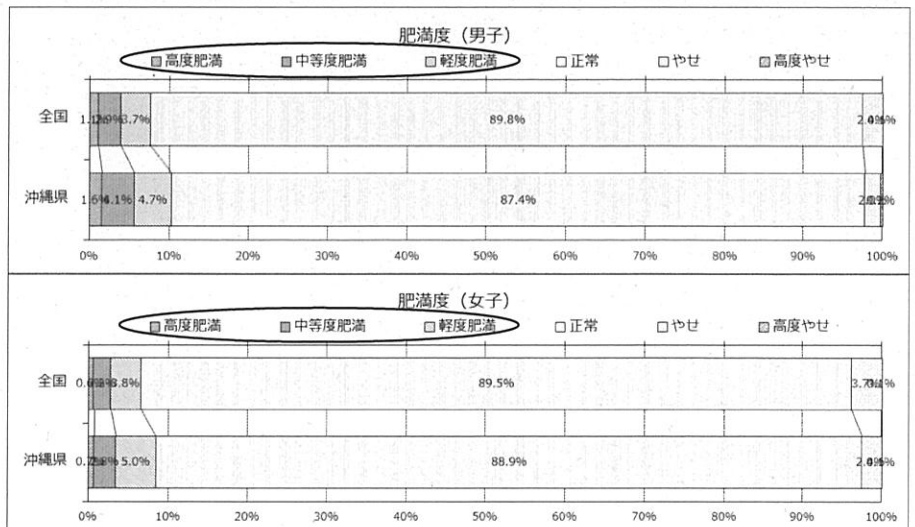
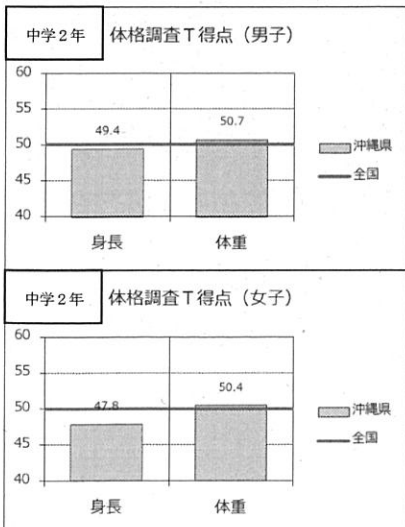
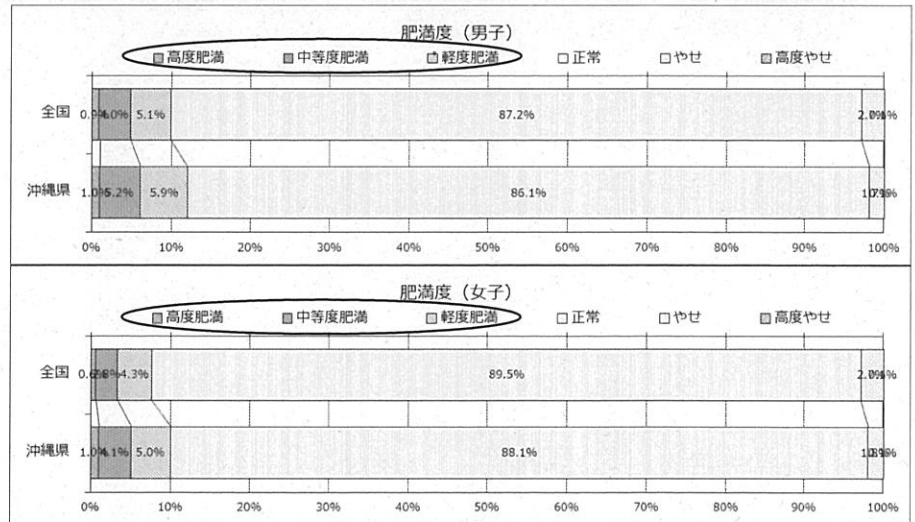
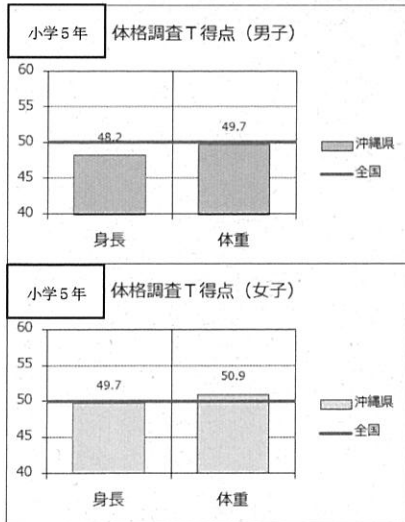
中学校		握力 kg	上体起 こし 回	長座体 前屈 cm	反復横 とび 点	持久走 秒	20mシャ トル ラン 回	50m 走 秒	立ち幅 跳び cm	ソフトボ ール 投げ m	体力 合計 点
2 年 男 子	全 国	28.90	27.36	42.97	51.90	392.59	85.90	8.03	194.66	20.54	42.00
	沖 縄 県	30.10	26.15	42.74	50.52	416.59	78.94	8.09	196.74	22.18	41.51
	銅との差	+1.20	-1.21	-0.23	-1.38	-24.00	-6.96	-0.06	+2.08	+1.64	-0.49
	銅での順位	4位	46位	28位	45位	46位	47位	41位	15位	1位	34位
2 年 女 子	全 国	23.72	23.37	45.47	46.59	289.34	58.50	8.83	168.16	12.78	49.41
	沖 縄 県	23.77	21.88	45.15	46.28	314.77	53.14	9.03	168.70	13.79	48.38
	銅との差	+0.05	-1.49	-0.32	-0.31	-25.43	-5.36	-0.20	+0.54	+1.01	-1.03
	銅での順位	28位	45位	25位	38位	47位	46位	46位	23位	2位	40位



2 体格と肥満度に関する調査の結果

小学校	体格平均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率			
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満(全国順位)	正常	痩身	
5 年 男	全 国	138.83	33.99	10.0%	87.2%	2.8%
	沖 縄 県	137.70(47位)	33.78(27位)	12.1%(13位)	86.1%	1.8%
	全国との差	-1.13	-0.21	+2.1	-1.1	-1.0
5 年 女	全 国	140.05	33.89	7.7%	89.5%	2.8%
	沖 縄 県	139.81(33位)	34.50(9位)	10.1%(7位)	88.1%	1.9%
	全国との差	-0.24	+0.61	+2.4	-1.4	-0.9

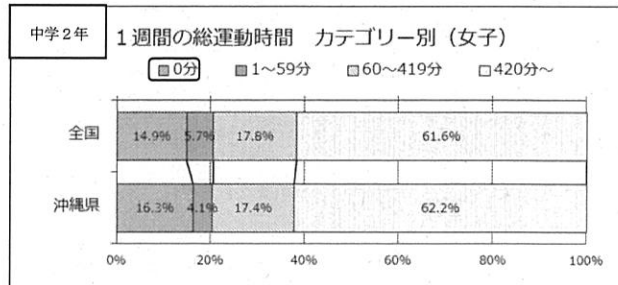
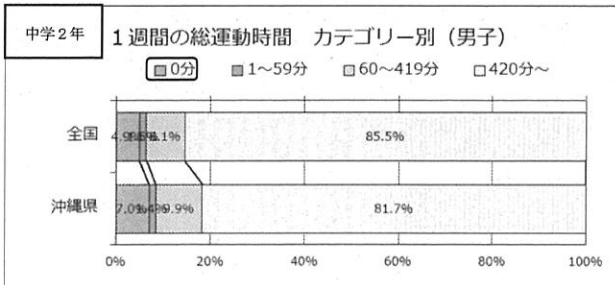
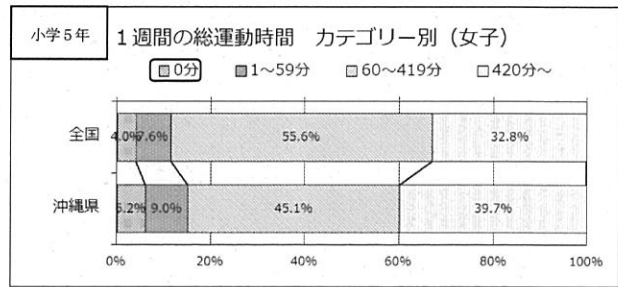
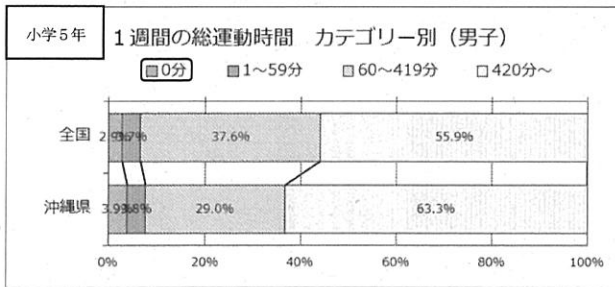
中学校	体格平均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率			
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満(全国順位)	正常	痩身	
2 年 男	全 国	159.95	48.59	7.7%	89.7%	2.5%
	沖 縄 県	159.46(37位)	49.20(11位)	10.4%(3位)	87.4%	2.2%
	全国との差	-0.49	+0.61	+2.7	-2.3	-0.3
2 年 女	全 国	154.85	46.71	6.6%	89.5%	3.9%
	沖 縄 県	153.67(47位)	47.03(20位)	8.5%(13位)	88.9%	2.5%
	全国との差	-1.18	+0.32	+1.9	-0.6	-1.4



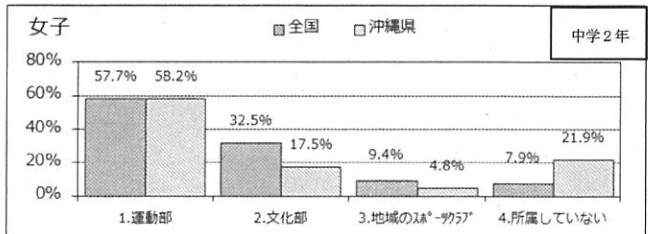
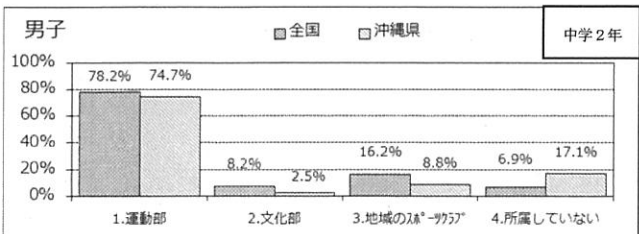
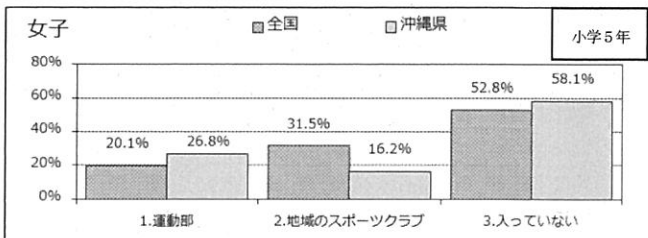
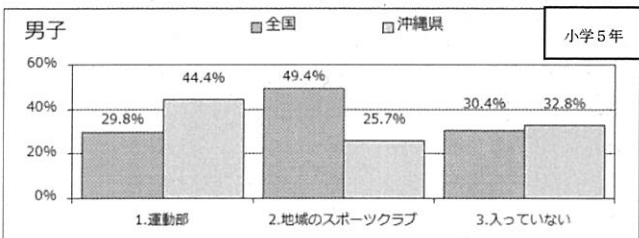
3 運動習慣、部活動に関する調査の結果

小学校	学年	性別	全国	沖縄県	全国との差	体育の授業以外での一週間の総運動時間(分)		運動部等への所属率		
						全く運動しない子	運動部	地域スポーツ	所属率	
5年男	全国		601.38	725.33 (1位)	+123.95	2.9%	29.8%	49.4%	69.6%	
	沖縄県		725.33 (1位)	725.33 (1位)	0	3.9% (2位)	44.4%	25.7%	67.2%	
	全国との差		+123.95			+1.0	+14.6	-23.7	-2.4	
5年女	全国		369.45	430.62 (4位)	+61.17	4.0%	20.1%	31.5%	47.2%	
	沖縄県		430.62 (4位)	430.62 (4位)	0	6.2% (1位)	26.8%	16.2%	41.9%	
	全国との差		+61.17			+2.2	+6.6	-15.3	-5.3	

中学校	学年	性別	全国	沖縄県	全国との差	体育の授業以外での一週間の総運動時間(分)		運動部, 文化部等への所属率			
						全く運動しない子	運動部	文化部	地域スポーツ	所属率	
2年男	全国		943.52	935.17 (35位)	-8.35	4.9%	78.2%	8.2%	16.2%	93.1%	
	沖縄県		935.17 (35位)	935.17 (35位)	0	7.0% (3位)	74.7%	2.5%	8.8%	82.9%	
	全国との差		-8.35			+2.1	-3.5	-5.7	-7.4	-10.2	
2年女	全国		668.66	676.29 (29位)	+7.63	14.9%	57.7%	32.5%	9.4%	92.1%	
	沖縄県		676.29 (29位)	676.29 (29位)	0	16.3% (10位)	58.2%	17.5%	4.8%	78.1%	
	全国との差		+7.63			+1.4	+0.5	-15.0	-4.6	-14.0	



運動部, 文化部, 地域のスポーツクラブへの所属率



平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(部活動に関する調査)の結果について

この調査は、学校の部活動が教員の長時間労働の原因になっているという指摘を受け、スポーツ庁が行う「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」にあわせ、今年度(平成28年度)初めて全国の中学校を対象に実施したものである。(※調査対象: 中学2年生、全国の国・公・私立中学校)

1 曜日ごとの部活動実施時間

		曜日ごとの運動実施時間平均(分) ※部活動							
		男子							
		月	火	水	木	金	土	日	1週間
全国計		99.15	118.60	113.46	116.94	121.44	207.02	158.87	935.15
18位	沖縄県	117.48	121.52	120.10	128.15	131.62	202.54	172.06	993.27
		女子							
全国計		100.88	118.75	113.66	117.61	122.17	218.66	157.15	948.60
24位	沖縄県	119.54	121.03	117.85	128.49	131.40	190.61	155.54	964.43

(考察)
本県の一週間の部活動実施時間は、全国平均よりも多い。
特に男子の活動時間は、やや長めである。
しかし、女子の活動時間は、全国的な順位としてはほぼ中間に位置している。

2. 運動部活動所属率(※複数回答あり)

		男子			
		運動部	文化部	地域のスポーツクラブ	所属していない
全国計		78.2%	8.2%	16.2%	6.9%
沖縄県		74.7%	2.5%	8.8%	17.1%
		39位			

		女子			
		運動部	文化部	地域のスポーツクラブ	所属していない
全国計		57.7%	32.5%	9.4%	7.9%
沖縄県		58.2%	17.5%	4.8%	21.9%
		31位			

(考察)
本県の運動部所属率のみを見ると全国値に近くなっている。
一方、文化部や地域のスポーツクラブへの所属率は低くなっている。

3. 部活動の休養日設定

		学校の決まりとしての部活動の休養日設定						
		週に1日	週に2日	週に3日以上	設けていない	その他	合計	設けている学校
全国計		5,163 54.2%	1,341 14.1%	281 2.9%	2,138 22.4%	611 6.4%	9,534	7,396 77.6%
7位	沖縄県	93 67.4%	27 19.6%	5 3.6%	3 2.2%	10 7.2%	138	135 97.8%

		土日の休養日設定						
		月に1回設けている	月に2回設けている	月に3回設けている	月に4回以上設けている	設けていない	合計	設けている学校
全国計		1,158 15.7%	1,086 14.7%	559 7.6%	2,674 36.2%	1,919 25.9%	7,396	5,477 74.1%
9位	沖縄県	53 39.3%	10 7.4%	6 4.4%	50 37.0%	16 11.9%	135	119 88.1%

(考察)
学校が決まりとして部活動の休養日を設定している割合は、全国的にも高い値を示した。
また、土日の休養日設定に関しても同様に高い値を示した。

4. 部活動への外部人材活用

		平成27年度外部人材							
		1人	2人	3人	4人	5人以上	0人	合計	活用している学校
全国計		1,639	1,521	1,231	741	1,905	2,497	9,534	73.8%
16位	沖縄県	14	12	10	12	63	27	138	80.4%
		平成28年度外部人材							
全国計		1,647	1,522	1,218	735	1,931	2,481	9,534	74.0%
20位	沖縄県	11	11	8	13	66	29	138	79.0%

(考察)
部活動への外部人材活用については、全国平均を上回っており、活用がなされていると思われる。
しかしながら、平成28年度減っているため、再度、各学校へ活用を促す必要がある。

5. 部活動顧問の配置

		部活動の顧問の配置		
		全員が当たることを原則としている	希望する教員が当たることを原則としている	その他
全国計		87.5%	5.3%	7.1%
45位	沖縄県	73.2%	10.1%	16.7%

(考察)
部活動顧問の配置については、全員があたることを原則としている学校の割合が全国と比べて少ない。
また、希望する教員が当たるの割合が高いことから、各学校において配慮がなされているものと思われる。